

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	その他/3年次演習2 (Seminar2(3rd year))		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	M&A およびバリュエーションの専門的知識を身に付ける		
担当者名 (Instructor)	倍 和博(BAI KAZUHIRO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	GBU3010	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	コンセントレーション: アカウンティング & ファイナンス領域		

授業の目標 (Course Objectives)

本演習は、ある程度の会計知識があることを前提に、M&A 及びバリュエーションの知識及びスキルを高めていく。M&A の意義を手始めに、種々の買収形態やバリュエーション及びデューデリジェンスを理解し、一連の過程の背後にあるストーリーを念頭に置き、高度な企業間比較や企業評価が出来ることを目標とする。

In this seminar, students who already have some level of accounting knowledge will increase their knowledge and skills in the corporate valuation and M&As. Furthermore, in addition to understanding the significance of M&As, students will work towards becoming able to understand the story behind the processes of M&As and performing advanced inter-company comparisons and evaluations, while understanding various types of acquisitions, valuation and due diligence.

授業の内容 (Course Contents)

本演習は、基本的に M&A の実務に関するテキストをベースにディスカッションを重ねる。割り当てられた学生(グループ)はテキストの内容をまとめて報告し、それに対して教員や別の学生が質問をぶつけて議論を重ねていく。講義の終盤には、各自がそれまで学んだことを生かして、企業の買収提案に関するグループワークを行う。財務会計に関する専門用語は、必要があれば、その都度解説する。

This seminar primarily consists of discussing texts on global M&A practices. In groups, students will summarize and report the context of the text, then the instructor and other students will engage them with many questions and have multiple discussions. In the final stages of the lectures, students will each use what they have learned to propose a company acquisition in a group project. Technical terms related to financial accounting will be explained as needed.

授業計画 (Course Schedule)

1. ガイダンス、春学期の振り返り及びテキスト割り当て
2. 企業価値向上のための M&A 勝利の方程式
3. 企業買収における基本的留意点(1)
4. 企業買収における基本的留意点(2)
5. 買収の基本合意(1)
6. 買収の基本合意(2)
7. 買収価格算定(valuation&pricing)(1)
8. 買収価格算定(valuation&pricing)(2)
9. 買収形態の検討
10. デューデリジェンスの意義(1)
11. デューデリジェンスの意義(2)
12. 買収提案のグループワーク (1)
13. 買収提案のグループワーク (2)
14. 全体のまとめと振り返り・個人面談

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

報告を割り当てられた学生のみならず、全ての学生が講義前にテキストの該当箇所を読んでおくことが期待される。また、指定した企業の買収プランに関するグループプレゼンをしてもらう予定である。買収プランの策定は容易ではないが、様々な情報を収集してターゲット企業を評価するのは極めて実践的でエキサイティングなワークになるだろう。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

出席を基礎としたゼミへの参加度(30%)/グループによる報告・プレゼンテーション(40%)/ゼミ内における積極的な発言・貢献(20%)/個人ワーク(10%)

テキスト (Textbooks)

1. 岡部孝好、2009、『最新会計学のコア 三訂版』、森山書店 (ISBN:4839420823)

2. 渡辺章博、2013、『新版 M&A のグローバル実務』、中央経済社 (ISBN:450246130X)
テキストの購入の要否は講義内で指示する(必要に応じてプリントを配布する)。

参考文献 (Readings)

1. 渡部裕巨・片山覚・北村敬子編、2020、『検定簿記講義 2級商業簿記 2020年度版』、中央経済社 (ISBN:4502825433)
(あとは講義内に指示する)

その他(HP等) (Others(e.g.HP))

テキストの改訂版が今後出版されるかもしれないが、ゼミでは最も新しいものを用いる予定である。ゼミでのイベント・交流は、国際的かつ活発なものにしていきたい。

注意事項 (Notice)